

広報

せと

風車のまわるアジな



大久保小学校の皆さん

川之浜小学校の皆さん

植成小学校の皆さん

三加小学校の皆さん

今月の主な内容

年頭のごあいさつ	2~3
年男・年女新年の抱負	4~5
平成11年みかん事情	6
お知らせ	12~13

元氣な「せとっ子」小学5年生の皆さん

西暦2000年の幕が明けました。とかく暗いニュースが多かった昨年。今年は明るい年になりますように。そこで「今年は私の年!!」と張り切っている町内の元氣な小学5年生に登場願いました。「辰年」生まれの子もそうでない子も皆生き生き輝いています。このみずみずしい息吹きを分けてもらい新鮮な気持ちで佳い一年を過ごしましょう。

年頭のごあいさつ



みんなで考えよう
ふるさとの未来

新年明けましておめでとございます。
西暦二千年の歴史的節目の年として、例年にも増して希望の年として輝かしい新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。
また旧年中は町行政の推進に、地域自治活動にと多大のご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

上げます。私にとりましては昨年、再度無投票当選二期目も統括させていただく事になりました。身に余る光栄と感謝申し上げますと同時にその責任の重さを痛感している所でもあります。浅学非才微力ではありますが町の発展と町民の幸せの為、誠心誠意努力して参る所存であります。町民の皆様方の格別のご指導と協力をお願い申し上げます。さて、時代は二〇世紀から二十一世紀への扉が今まさに開かれようとしています。新しい世紀は、分権型社会へと移行します。分権型社会においては、地域の自主性、主体性そして創造性が大きく問われる社会であります。今年四月からスタートいたします介護保険制度は、分権社会のト

ップバッカーとも言われています。地域社会が「保険」と関係でその制度を構築するからであります。町民一人ひとりが積極的に参加し、その責任を分かち合う時代であります。「みんなで考えようふるさとの未来」昨年の町長選挙の時私が掲げたスローガンであります。自分達の仕んでいる地域や町を良くするのも、悪くするのもそこに仕んでいる町民一人ひとりであります。小さな町のキラリと光る町づくりを行政、住民が一体となつて頑張つて取り組もうではありませんか。町民の皆様のご多幸を心から祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。



厳しい時代だからこそ
明日に向かって
歩きましょう

瀬戸町議会議長
清水 米満

町民の皆様明けましておめでとございます。
平成十二年、二〇〇〇年の年頭にあたり謹んで新春のお慶びを申し上げます。私、十二月の定例会において議長に就かせていただきました。就任早々まだ先のことを見えませんが皆様のご支援、ご指導、ご鞭撻を得ながら町民福祉の向上、町議会の円滑なる運営を目指したいと決意しております。どうかよろしくお願ひ申し上げます。

さて、近年は不況によるところの銀行、証券会社などの倒産、生き残り戦略としての大型合併、リストラ、新卒者の就職難という先の見えない平成不況のまっただ中にあります。町内におきましても瀬戸アジ漁の不漁、表年の相種に長雨、そして追い打ちをかけるように台風十八号の影響による価格の低迷は農家の意欲をなくしております。しかし、私達はこの時代に共に生きる仲間です。自然条件の厳しさ等ありますが明るさを忘れず明日に向かって歩みを続けることが重要です。行政のチェック機能としての町議会ではありますが町民福祉の向上に向けて行政、議会が両輪となり任んでよかつた、住みたい町づくりに向け懸命の努力をいたす所存であります。新しい年が町民の皆様方にとって幸せ多き年でありますよう心からご祈念申し上げます。

私たちの

今年「辰年」



神崎 牧田 美明
(昭和15年生まれ)
新年明けましておめでとう
ございます。本年は西暦二〇
〇〇年の幕開けで皆さん一層



川之浜 山西 一玉
(昭和3年生まれ)
明けましておめでとうござ
います。今年辰年でも私も六
度目の年男です。最近、ど
の家も少ない家族又独り暮らし

心あたたかに新春を迎えられた
事と思います。
さて、年男としての抱負と
云う事ですが、私は還暦など
と云う事はまだまだと思っ
ておりましたが、時の流れは早
いもので今年還暦と云う節
目の年を迎え、これからは此
の美しい自然の中で健康に十
分気を付け地域の皆さんとの
交流をはかり、一日一日を大
切に過ごしてゆきたいものと
思います。

しの多い地域ですが、私は大
家族で孫も七人いて笑いも絶
えません。その分忙しさも人
一倍です。
そのお陰でいつまでも若い
気分を毎日過ごしています
。長生きして孫の成長を見
届けたいと思います。楽しみ
はゲートボールです。今は忙
しい毎日で練習を休んでいま
すが週に二、三回はして地域
の皆様とお逢いする日を楽し
みにしております。



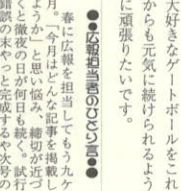
大久 浜松 菊子
(大正5年生まれ)
今の一番の願ひ事は、孫が
良い所に就職できますように
ということです。



三机 細川 梅子
(大正5年生まれ)
子供に迷惑をかけないように
し、健康に過ごせるようにし
たいと思います。



塩成 阿部 利子
(大正5年生まれ)
今年も健康に気をつけ、人
に迷惑をかけないよう、なる
べく自分のことは自分でし
たいと思います。



奥村 千恵子
(大正5年生まれ)
春に広報を担当してもう九ヶ
月。今月はどんな記事を描け
ようかーと思ひ悩み、締切が近
づくにつれ徹夜の日が何日も続
く。試行錯誤の末やっとなんか
記事のことが気が掛かる毎日
。「新年の抱負」の記事に毎日
して多くの人に断られ失笑とあ
せうの中、快く原稿依頼やイン
ターネットに上げて下さった方
々に感謝致します。これからも
よろしくお願ひします。御協力
の程も心から申謝しております。
本年も町民の皆様とついで、幸
多からん事を願っております。

平成11年みかん事情 みかん作りに夜明けを見よう

西宇和農協 瀬戸支店長 西川 喜祐

「みかんが安い。農業はつまらないが、時代の挨拶になりつつある昨今、販売組織の一人として、又、生産を試みる員として、無念さと申し訳なさも咬む思いである。又、反面、農家の皆さんの心情を察するに、痛恨の極みを察し得ない。日頃の丹精込めた農作業に思いを馳せると、春先の臨時も惜しんだ剪定作業、炎天で顔に汗した摘果作業、雑草との競争が続く際限なき格闘、合羽と涙と汗に咽んだ害虫退治、腰痛に必死に耐えるの取捨作業、電球の暗い明りに目をしょぼつかせての選別等々、それに重なる山採り周辺の台風の襲来、被害が残った深い傷跡、これには非情過ぎると思わざるを得ない。又、開花期から、生産量の過剰を憂え、しつこい程の情報公害から、何れも農家の責任転嫁は許されぬ現実である。農協でも瀬戸農協の再生目指し、行政の御指導と構成員の熱意で、ファミササービスを漸く立ち上げ、二目を迎え難用請負から初期目的の生産性向上に



選果場内出発前

成長しつつある先だけに情理に尽せない思いである。然し、ここに至つたならば、開き直りの精神も肝要ではと考える。今は亡き偉大な先輩の言いくさ、「土を耕す者は肌えず」と話しておられたのを懐かしく思い起す。現在が、如何に過酷な現実でも「儀農作兵衛」はこぼさない。まだまだ手つかずの晩柑が残っており、春には息吹鮮やか緑に繁る。現実の直視を疎かにして空気を、風光明媚に瀬戸町を駆け出す事は考えづらぬ。又、抱負を込めて、新聞紙面でも、明るい二エースで満ちてはいない。会社の統合、合併、人員整理、倒産と恐怖に怯える活字が並ぶ。それに比すれば、まだ農業に魅力の時は偶にはあるが、労には確かな手応えがある。秋には多少なりとも答が返る。全滅するとは考えられず、又なるものでもない。「天は自らを助ける者を助く」とも聞く。今、叫ばれている。個性化商品、需要に見合う高品質

障害者の日のポスター 「心からあなたを思う人がいる」 最優秀賞(愛媛県知事賞)受賞

瀬戸中学校三年 河内 久美子さん



愛媛県障害者連絡協議会主催の「障害者の日のポスター」と「心の輪を広げる体験作文」コンクールで瀬戸中学校三年、河内久美子さんがポスター中学生の部で見事愛媛県知



心からあなたを思う人がいる

事賞に輝いた。十二月五日(日)に開催された第十九回障害者福祉推進愛媛県大会の席上表彰式が行われ、久美子さんは母親と共に出席。晴れの舞台で県知事より名譽ある賞を手渡された。またこの作品が異に推薦され、この度園より佳作の五等の中に選ばれ二重の受賞となった。めったにならぬ快挙に本人も学校関係者も驚きと喜びに包まれている。

介護保険制度の円滑な実施に向けての

「家族介護支援事業」

の内容について

介護保険制度は、自宅での介護サービスを提供により、介護者やその家族を支援することを基本としています。

しかしながら、制度発足からしばらくの間は、家族の積極的なサービス利用や、サービスの不足する部分も予想されます。このようなことから、介護保険法とは別に、「家族介護支援対策事業」として市町村が家族介護の支援事業を実施した場

合、国から費用の助成が行われることになりました。事業内容は、以下のとおりです。

①家族介護教室

高齢者を介護している家族や近隣の援助者等に対し、介護方法や介護予防等について知識・

技術等を習得させるための教室を開催する事業

②家族介護用品の支給

低所得世帯で重度（要介護4・5）の高齢者を在宅介護している家族に対して、介護用品を支給する事業

介護用品とは、紙おむつ、尿取りパット、使い捨て手袋、清拭剤などを指す

③家族介護者元氣回復事業

介護者を介護から一時的に解放し、介護者相互の交流会に参加するなど心身の元氣回復（リフレッシュ）を図る事業

④家族介護者ヘルパー受講支援事業

家族介護の経験を生かしてホームヘルパーとして社会で活躍することを支援するため、高齢者を介護しているか又は介護していた家族がホームヘルパー研修（2級・3級）を受講した場合に受講料の一部を助成する事業

⑤徘徊高齢者家族支援サービス事業

徘徊の見える痴呆性の高齢者の徘徊に対し、小型発信装置等の位置探知装置を活用した早期発見のためのシステムを整備

する事業

⑥家族介護慰労事業

低所得世帯で重度（要介護4・5）の高齢者を在宅介護している家族で、過去1年間介護保険のサービス（年間1週間程度）のショートステイの利用は可能を受けなかった場合、家族への慰労として金品（年額10万円まで）を贈呈する事業

※この事業は、平成13年度以降の実施となります。

なお、家族介護によって、介護保険サービスを支給限度額の一割割以下で利用している家族に対しては、短期入所（ショートステイ）の利用枠を2倍程度に上乗せする方向で検討が行われています。

介護保険制度は介護の社会化を目指しており、介護サービスを利用して頂くことが基本ですが、介護者の中には家族で介護したいと希望される方もいらっしゃいます。いろいろな制度を、状況に応じて上手に利用することが在宅介護を長く続けに行くことの秘訣です。

瀬戸町民生児童委員会 役員が改選されました

平成11年12月1日より役員さんが変わりましたのでお知らせします。

役職名	役員名	住所
総務	山本 眞平	高茂
副総務	水野 亀市	川之浜
女性部長	河野 ヤヨイ	川之浜
女性副部長	富永 セツ子	大江

(敬称略)

高齢者のための住宅改良支援制度です 御利用下さい

町では高齢者等の在宅生活をより広く支援するため、手すり設置や段差解消工事等に対する助成制度を平成12年1月から次のとおり改正いたします。

	旧	新
対象者	在宅おたきり老人 中・重度身体障害者	日常生活に何らかの 支援または見守りを 必要とする高齢者
内容	手すり設置、段差解 消工事	手すり設置、段差解 消工事、入浴・排泄 等の補助設備
支給額	工事費の2/3以内	限度額10万円

詳しくは福祉課までお問い合わせ下さい。

健康の窓

乗り切ろう、寒い季節 心臓病の方の寒さ対策

寒さと心臓と血圧

寒さを感じるすると、身体表面にある毛細血管は熱が失われないようにするために収縮します。そうすると、血流に対する抵抗が高くなり血圧が上がるようになります。寒いからといって重いコートを着て外出すれば、重い荷物を背負っているのと同じで多くのエネルギーを使うことになり、血圧も上昇するので心臓の負担が増えます。薄くて暖かい下着をきちんと身につけると、心臓に負担をかけずに寒さを防げます。

温度差に「用心」!

冬、家の中で特に注意しなくてはならない場所は2ヶ所あり、そのひとつは風呂場です。寒い風呂場と熱い湯は血圧を急上昇させるので危険で

親子で料理教室 エプロン姿の子も逞が 大張りきりで腕前披露

子どもの心と体の健康づくりについて考ようとして、十一月二十七日(由川之浜社会教育会館)で地区小学生と母さん方が「母と子の料理教室」を開きました。

この日、参加したのは小学一年生から六年生までの児童十一名と母親数名。町の岩村千恵栄養士の説明を熱心に聞いた後、エプロンや三角巾に身を包んだ子供達はそれぞれ分担の料理作りに取りかかりました。包丁歴(7)年の手慣れた様子の豆コックさんから初めての料理作りに挑戦という子供も、時間と共に手つきも良くなり、午前十一時には全て完成。自分たちの作ったサラダやスープ、ひじきハンバーグや蒸しパンをおいしそうに食べていました。



できあがった蒸しパンの試食をする子どもたち

「楽しかった、また次もしたい」と子供たちは感想を語ってくれました。

岡山県瀬戸から 38名がみかん狩り「コミニ、みかん」

十二月四日、珍らしく青空が広がる中、姉妹町の岡山県瀬戸町の三十八名がみかん狩りに挑戦しました。大型観光バスのトラックを降りると同時に、大久海岸の美しさに歓声をあげ、みかん作り体験農園へ向かいました。前年は、みかんの量が少なく短時間で収穫でありま



体験農園で産業課森口課長から採果の説明を聞く瀬戸町の皆さん

したが今回は量も多く、汗をかきながら採果し、口々に「おいしい」「味が少し足りない」とか言いながら、一生懸命作業を行いました。数時間の採果の結果、コンテナ百二十個分のみかんが収穫でき、参加者の皆さんの顔も満足気でした。このみかんは即日、大型トラックで岡山の皆さんの元へと運ばれていきます。体験農園契約者の上村友実さん(大久)御協力ありがとうございました。

瀬戸町へいらっしやい!

瀬戸町移住体験ツアー開催

町は体験、交流を通じて定住情報を発信するため、十一月二十日から二十二日までの二泊三日で瀬戸町移住体験ツアーを行った。

都市から十組の夫婦を招き、農家に滞在して農業体験をしたり空家などを視察して、瀬戸町の環境に適合すれば移り住んでいただくというものである。

参加申し込みは、定員十組に対し、四十組近くの申し込みがあり、反響は上々で田舎暮らしへの関心が高いことが伺える。

ツアー一行は、大阪市や遠くは神奈川県からの参加者で、飛行機とバスを乗り継いで午後三時、町民センターに到着し、関係者の歓迎の拍手を受けた。

交流会に先立ち、町長が「地方から中央への経済構造の時代から、自己確立、選択

の時代に変わって来ました。

そして、二十一世紀は、地方の農村が脚光を浴びる時代と信じています。どうか田舎のいい所、悪い所をあわせて確認していただき、自分の選択をしてくださいます」とあいさつ。つづいて、瀬戸町の紹介ビデオの上映、定住説明、懇親会を行い、親睦の輪を広げた。

二日目は、民泊先の農家でみかんの収穫体験、空家の視察をした。空家の視察では、自分が希望する物件かどうか念入りに調べていた。

つづいて行った意見交換では、農業をしたいが畑を斡旋していただくのは、生活していくためにはどのくらいの広さを耕作する必要があるのかと真剣に質問をしていた。

最近の傾向として田舎で農業をしたいという都市生活者が意外に多い。また問い合わせや訪問も相次いでいる。

町としては、PR面では予想以上の成果が出ているので、さらに受け皿の整備を充実していきたい。



真剣に意見交換をする参加者たち

さようなら

瀬戸町のシンボル デツカ塔

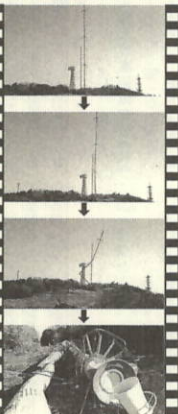
— 三十年の歴史が三秒で幕 —

瀬戸町のシンボルとして昭和四十四年から町民から愛されてきたデツカ塔が十二月十日撤去され、三十年の歴史に幕を閉じた。

午前十時、五、四、三、二、一とカウントが始まり、高さ百五十メートル直系一、一径の鉄塔のワイヤによる引き倒し作業を開始。管理主体の第七管区海上保安部(北九州市)や町関係者が見守る中、ゆっくりと傾き始めた塔は五分後くの字に折れ曲がり、大音響とともにわずか三秒ほどで崩れ落ちた。これまで、勇壮にそびえ立ち瀬戸町を見下ろしてきた塔は、見るも無残な姿となった。時代の流れとは言え、町のシンボルが消えたことは寂しい。同塔は、愛媛、佐賀、長崎、鹿児島四県を結び、電波を利用した船舶の航行援助システムとして、船舶の位置情報を提供してきたが、人工衛星を利用した高精度電波航法システム(GPS)が今年四月に運用を始めたのに伴い、今年三月に運用を停止していた。

このため跡地は、GPS用の継続使用地を残して、それ以外は町に払い下げられる。町では、町のシンボルがなくなった今、新たなシンボルとして、風力発電施設や手間のつかからない、維持管理の安い公園整備を模索している。

デツカ塔の解体シーン



この部分が根元

2週間の貴重な体験

オークランドの街並みと学校の規模の大きさを知った

二年 阿部 美波

私のホストファミリーは、母のエン(二十六歳のエベ、十二歳のガリエスの三人家族でした。家に行くのと、すごく温かく迎えてくれました。私たちがホームステイしたオークランドは、とても広い大きな街でした。私が初めてホームステイした日に思ったことは、とても規則正しい生活をしていると思いました。夜は九時から九時半くらいに寝て、朝は七時ころには起きて朝食でした。

一番困ったことは、相手がつづいていることがわからない時、自分が伝えたいことが相手に伝わらなかった事です。でも、時間がたつにつれて相手の言っていることが少しずつわかってきました。私が言った事が相手に通じた時はすごく嬉しかったです。

二週間で英語の授業があり、先生はロバート・キング先生でした。とてもおもしろく、わかりやすく進めてくれたのでやりやすかったです。

私は、今年念願のホームステイができたことをとても良かったと思います。今まで行ってきた事のない外国へ行ってとても素晴らしい経験です。今までの人とは、行き先も期間も違ったのですが、十分楽しむことができました。最初は緊張していたせいか、相

手の言っていることも分からなくて大変だったけど、最後になると相手の言いたいことが分かるようになりました。国を越えて話し合えることは素晴らしいことだなぁと思いました。

また、オークランドの良さも分かったことも良かったので

はじめての体験・海外ホームステイ in ニュージージーランド 瀬戸中学生



クライストチャーチ空港に立つ麻利江さん



ホストファミリーの母エンさんとガリエス君と美波さん

国を越えて

心が通じ合える喜びを知った

二年 橋本 麻利江

私は、今年念願のホームステイができたことをとても良かったと思います。今まで行ってきた事のない外国へ行ってとても素晴らしい経験です。今までの人とは、行き先も期間も違ったのですが、十分楽しむことができました。最初は緊張していたせいか、相

手の言っていることも分からなくて大変だったけど、最後になると相手の言いたいことが分かるようになりました。国を越えて話し合えることは素晴らしいことだなぁと思いました。

また、オークランドの良さも分かったことも良かったので

コンピューター2000年問題

私たちの生活にさまざまな影響が出るかもしれない、といわれる「コンピューター2000年問題」。新聞やテレビの報道を見て、不安に思っている方も多いのではないのでしょうか。西暦2000年まであとわずか。気になる点についてお知らせします。

- ① 現金の引き出し
 - 現金自動預払機が使えない
 - 正月休みの日も考慮して、例年通りに対応してください。
- ② 多額の現金を手元に置くことについては、盗難などの危険がありますので十分注意しましょう。
- ③ 打油・ガソリンの備え
 - 年末年始の休日の日数や気温などを考慮して、例年通り、適切な量を確保しておきましょう。
- ④ 身近な家電製品
 - パソコン、FAX、電話機・携帯電話機、ビデオカメラ、ビデオテープレコーダーなどの一部では、日付表示のずれなど不具合が生じるものがあります。自分で修正できるものもありますが、疑問点があれば各メーカーのお客様サービス窓口やホームページなどで早めに確認しましょう。
- ⑤ 2000年問題についてのお問い合わせは、瀬戸町役場総務課 ☎52-01110



力走「瀬戸金太郎」チーム・上田賢作さんから大久保好則さんへタスキリレー

雨の中健脚競う

メロディー駅伝三崎〜八幡浜間

- 第十三回のメロディ駅伝が十一月二十八日六十九チームが参加し、盛大に行われた。今年も中学校の参加が三十二チームと家族や友人の応援で沿道はヤンヤの喝采。丁度本町を走る際は大雨となり、選手はもろもろ、役員さん方もびしょ濡れ。本町からは成年二部に瀬戸体協と達成会太郎の二チームと瀬戸中男子が参加した。本町の中継点は昨年から三ヶ所となり、乗換委員始め教職員等々多数の方々に、手伝って頂いている。紙上をお借りしてお礼申し上げます。
- 来年もにぎやかで、素晴らしい記録ができることを期待したい。
- 上位入賞チームは次のとおり。
- 一部 八幡浜高校陸上競技部
 - 一位 八幡浜高校陸上競技部
 - 二位 愛媛銀行
 - 二位 白杵陸協
 - 一位 石井体協
 - 二位 内子高校野球部A
 - 三位 長浜体協A
 - 三位 宇都中学校
 - 一位 宇都中学校
 - 二位 三間中学校A
 - 三位 吉田中学校
 - 四位 本町チームの成績は次のとおり。
 - 二位 瀬戸体協
 - 七位 達成会太郎
 - 十二位 瀬戸中学校
 - 十八位 瀬戸中学校

年金コーナー

知っていますか?

国民年金のプラス・α

経済活動に対応します
年金額は完全自動納付システムにより、毎年の物価上昇率に応じて弾丸に引き上げられます。
将来とも、年金の実質価値を維持します。
税金が安くなります。
国民年金の保険料は全額が所得税控除の対象となります。
年末調整や確定申告の際に

申告すると税金が安くなります。
年金額の三分の一は国が負担します。
国民年金は国民生活の基盤となるもので、国が責任をもって運営しています。
国民年金の運営費は国が負担し、基礎年金額の三分の一を国が負担しています。

- ・住宅資金が借りられます。
- ・教育資金の貸付があります。
- ・保養センターが安く利用できます。
- 国民年金は、今の暮らしに役立ついろいろな利益があります。

ゆーちゃんだより

〇気持ちが見えるメッセージ
先日、全家庭にレタックス
先日、全家庭にレタックス
レタックスとは、お祝いや
お悔やみなどの原稿を郵便局
のファクシミリを利用して、
スピーディにお届けするシス
テムです。

一覽表に数種類の例文が掲載してありますので電話で申し込みの際は、例文のお申し込み番号と配達用紙記号を御指定下さい。
一般レタックスの料金は五八〇円、三日前までにお申し

お礼

広報紙の送付費用として次の方々に御寄付いただきました。紙上より厚くお礼申し上げます。

- 〇京都府 福島 博康様
- 〇京都市 林 正江様
- 〇堺市 木野 忠夫様
- 大江 井上 芳久様
- 亡妻 ミツ子さん
- 志津 山本直安様
- 亡母 シメミさん

お礼

広報紙の送付費用として次の方々に御寄付いただきました。紙上より厚くお礼申し上げます。

昨年は、広報紙の取材等いろいろなお世話になりました。御礼として、例年より一足早く新年号を発行させて頂きましたので、次号は、二月二十三日の発行となります。今年もよろしくお楽しみ致します。

戸籍の窓

平成11年11月分

お誕生おめでとう

本 籍 出生地氏名 性別 籍貫地名

お結婚おめでとうございます

本 籍 籍貫地名 籍貫地名

おくやみ申し上げます

本 籍 死亡氏名 年齢

平成11年11月末現在

- 人口 2,800人 (-2)
- 男 1,304人 (+1)
- 女 1,496人 (-3)
- 世帯数 1,155戸 (+2)
- 1 戸は先月との比較

市広報に掲載不要の方は、届出時に申し出てください。